

新中核病院と 県西総合病院の 事務長人事



菊池伸浩 議員

問

2月14日の議員全員協議会では、「協和中央病院を含めた3病院の再編統合の考え方」を基本的に了承した。桜川市は、議会と執行部がようやく一体となり、統合再編に一歩踏み出した。また、ただ一つ疑問を感じていた「民間病院との再編は可能か」との点については、厚生労働省の担当専門官に

答

聞き取りをし、「全国の94医療再生基金事業にはないが、一般的には問題ない」との回答を得た。
今後は、筑西市のほうで補正予算を継続審議にした。この事態について、市長はどうか対処するのか。

問

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

問

県西総合病院の管理体制においては、「事務長に医療の専門家を充てることの重要性」が医療の世界での常識になっている。現在のように入所からの出向で、それも2〜3年の期間では

答

医療の世界には精通できない。今のような事務長人事はやめて、医療の専門家をヘッドハンティングして、事務長に据える体制はできないのか。

問

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

県西総合病院事務長の勤務年限(12人中)	8年間	2人
	5年間	1人
	4年間	1人
	3年間	5人
	2年間	3人



仁平 実 議員

問

裁判では市の敗訴となり、業者への返還請求をせよという事になったが、判決の金額ではまだ少ないと思う。きちんと調査して請求すべきではないか。

答

上下水道部長 再調査するつもりはありません。

問

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

答

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

問

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

答

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

高久ストックヤード残土問題 きちんと調査し、請求すべき



問

業者には請求できません。

答

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

問

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

答

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

問

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

答

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

人口減少、少子高齢化の状況



大塚秀喜 議員

問

桜川市の人口減少の状況とどのような対策をしてきたのか。また年少人口(0歳〜14歳)も12年後には10%になってしまいうというのだが、これからどういった施策をとるのか。

答

市長公室長 市の人口の減少数は、平成18年度が403人で、その後407人、532人、483人、902人、568人、656人と、合併後7年間で3951人減少しています。対策としては、子育て支援・住環境整備・地元雇用創出などに取り組まれました。

問

人口減少がだんだん増えてきてしまっている。歯止めがかかっていない。結局、何の効果もなかったわけだが、何を

答

人口減少がだんだん増えてきてしまっている。歯止めがかかっていない。結局、何の効果もなかったわけだが、何を

問

人口減少がだんだん増えてきてしまっている。歯止めがかかっていない。結局、何の効果もなかったわけだが、何を

問

私が文教委員長だった平成18年から要望し、平成20年から25年では児童数が100人も減少してしまうので、小中一貫教育も含め検討を要望していたが、検討委員会をつくただけでずっとそのままになっている。どういう考えなのか。

答

教育部長 給食センターや震災対応のため遅れましたが、3月中に素案が提出される予定です。

問

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

答

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

問

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

残土問題への対応

問

疑念発覚後も同じ業者が仕事を発注してきたのはなぜか。

答

市長 指名選考委員会のおかげで、しっかり公平公正に実施してきました。

問

問題の工事のころは雨が多かったです。今回の検証のときは乾燥していた。どちらが、比重が重くなるのか。

答

上下水道部長 雨が降って水を含んだほうが比重は重くなると思います。

問

比重が0.1違うだけで500万円のの違いが出る。市側でちゃんとばかり直して業者に請求するべきではないか。

答

市長 見解の相違です。判決のおおりに請求します。

問

市長 見解の相違です。判決のおおりに請求します。

答

市長 見解の相違です。判決のおおりに請求します。

法定外道路は 適正に管理 されているか



川那子秀雄 議員

問

法定外道路は、市街化区域及び、住宅地域に何カ所あるか。含み資産ではないのか。

答

建設部長 全体で259カ所、面積は約1万7300平方メートルです。

問

法定外道路は市の財産であるが、その財産管理は適正に行われているか。

答

建設部長 法定外道路は市の財産であるが、その財産管理は適正に行われているか。

問

建設部長 法定外道路は市の財産であるが、その財産管理は適正に行われているか。

問

建設部長 法定外公共物については、平成17年3月31日までに機能を有する全ての法定外公共物について市町村に無償譲渡されましたが、今回市街化区域内について図面と航空写真、現地確認をした結果、不法占拠と思われる箇所が42カ所、面積で約1784平方メートルありました。今後は、市街化区域、調整区域等も現地調査をすることにも、関係地権者に対して現状把握を促して解決策を見出していきたく考えています。

答

国から移譲された自治体の財産になったわけで、可能なところからぜひ払い下げていただきたい。土地代金も入り固定資産税も賦課できる。無断で占有し税金も納めない。不公平行政システムは改善されたい。

問

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

答

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

問

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

答

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

問

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

答

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

問

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

答

市西地区の医療過疎は絶対に対抗しなければなりません。不転の決意で前進させていきたいと考えています。

不法占拠です

